

第 6 專 門 技 術 群
(情報系)

第6 専門技術群（情報系） 専門研修の報告

第6 専門技術群運営委員会

1. はじめに

第6 専門技術群（情報系）は、平成27年度に専門研修を開催した。参加者数は以下のとおりであった。

専門研修（平成27年12月8日開催）： 16名

開催場所：学術情報メディアセンター南館1階会議室及び京都教育大学

今年度の専門研修は、情報環境機構教員による講義および京都教育大学の現地見学を行った。本稿では、この専門研修の要旨を述べ報告とする。

2. プログラム

| 時 間 | 内 容 |
|--------------|---|
| 8：30 | 集 合 |
| 8：40 ～ 8：50 | 開 会 挨拶 |
| 9：50 ～ 11：20 | 講義 情報環境機構 IT企画室 教授 梶田 将司 「VDI などのクラウド技術」 |
| 11：20～12：00 | 休 憩（40分） |
| 12：00～13：00 | 移動 京都教育大学 |
| 13：00～16：00 | 京都教育大学 情報環境の紹介および CampusCloud の体験 |
| 16：00～16：10 | 閉 会 挨拶 |
| 16：10～17：10 | 移動 帰学 |
| 17：15 | 解散 |

3. 講義

情報環境機構 IT企画室 梶田将司教授より、情報環境の発展の経緯を踏まえた、クラウド技術の現在と将来について講義があった。



4. 京都教育大学見学

京都教育大学にて、実地見学を行った。

京都教育大学多田知正准教授より、京都教育大学の情報環境の紹介があり、その後京都教育大学のCampus Cloud環境を体験した。京都教育大学では、Campus Cloudを用いてVDI環境を構築している。このVDI環境を、課題を行いながら体験した。



5. 最後に

講義は、過去から現在、そして未来を見通した、クラウド技術に限らない情報環境の変遷をわかりやすく説明してくださり、その中で今後の技術職員が果たすべき役割の変化など大変充実した内容であった。また、京都教育大学の情報環境の説明をお聞きして、本学と共通するライセンス管理の課題など参考になった。また、VDI環境の体験を通して、学生向けの端末のあり方を考える良い機会となった。

最後に、当日の役割分担及び受講者名簿（表）を示す。

| 担当内容 | 担当者 |
|------------|--------|
| 講師、講習会手配 | 植木 徹 |
| 京都教育大学見学手配 | 岸本 典文 |
| 司会 | 片桐 統 |
| カメラ担当 | 岡島 賢一郎 |

受講者名簿

| | 所 属 | 氏 名 | 所属専門技術群 |
|----|-------------------|--------|---------|
| 1 | 企画・情報部情報推進課 | 澤田 浩文 | 第6専門技術群 |
| 2 | 企画・情報部情報推進課 | 岡島 賢一郎 | 第6専門技術群 |
| 3 | 企画・情報部情報基盤課 | 宮部 誠人 | 第6専門技術群 |
| 4 | 企画・情報部情報基盤課 | 戸田 庸介 | 第6専門技術群 |
| 5 | 企画・情報部情報基盤課 | 片桐 統 | 第6専門技術群 |
| 6 | 企画・情報部情報基盤課 | 山中 香子 | 第6専門技術群 |
| 7 | 企画・情報部情報基盤課 | 植木 徹 | 第6専門技術群 |
| 8 | 企画・情報部情報基盤課 | 小林 寿 | 第6専門技術群 |
| 9 | 企画・情報部情報基盤課 | 武田 鋼 | 第6専門技術群 |
| 10 | 企画・情報部情報基盤課 | 下司 和彦 | 第6専門技術群 |
| 11 | 企画・情報部情報基盤課 | 池田 健二 | 第6専門技術群 |
| 12 | 理学研究科 | 阪口 永一 | 第6専門技術群 |
| 13 | 工学研究科附属情報センター | 浅野 義直 | 第6専門技術群 |
| 14 | 工学研究科附属情報センター | 奥中 敬浩 | 第6専門技術群 |
| 15 | 数理解析研究所附属計算機構研究施設 | 岸本 典文 | 第6専門技術群 |
| 16 | 原子炉実験所 | 平井 康博 | 第6専門技術群 |